

100周年からの10年 相次ぐ変化への対応

「自助」の時代の幕開け

生命保険協会が100周年を迎えた2008年は、米国でバラク・オバマ大統領の就任が決定し、アップル社のiPhoneが日本に上陸した年に当たる。史上初の黒人大統領の誕生は世界に新たな時代を感

指定紛争解決機関の指定取得

2010年、生保協会では金融ADR法の施行を受け、これまで以上に利用しやすく、かつ、中立・公平な立場から苦情

東日本大震災への対応

11年3月11日、東日本大震災が発生。生保協会では、被災者に一刻も早く安心したけるよう、

女性活躍推進の取り組み

14年9月19日、女性が最大限能力を発揮できる環境を整備に必要な行動

高齢者対応の取り組み

14年7月、協会長所信にて会員各社の高齢者向けサービスをさらに向上

長寿安心年金の提言

日本の社会保障制度は、戦後の日本の成長を支え、社会全体の安心の

「自助の日」の創設

人生100年時代を見据えたライフプランの構築、病気の予防、保険や資産形成の手段等について



自助の日のロゴマーク

Table with 2 columns: Year (2018 to 1908) and Event (e.g., 1908年 生命保険会社協会社団法人として発足, 2018年 自助の日を創設).

稲垣精二 生命保険協会会長インタビュー 安心と希望に満ちた未来のために

2018年6月、第一生命の稲垣精二社長が第56代生保協会長に就任した。氏は、生保業界が社会保障制度の一翼を担う社会基盤として、



稲垣協会会長

健康寿命の延伸など、さまざまな社会課題を抱えている。われわれ生保業界は、社会保障制度の一翼を担い、国民の生活を

「自助」を支えるためのさらなる役割の発揮に向けて取り組んできた。加えて、女性活躍推進、マ

「自助の日」を創設する。1996年、生保協会が100周年を迎え、

分析して会員各社による消費者目線に立った経営を支援していく。また、人生100年時代といわれる中、喜ばしいことである反面、これに伴う生き方、働き方の変化や将来の生活費とい

この先の10年、さらにその先を見据えて

健康寿命の延伸など、さまざまな社会課題を抱えている。われわれ生保業界は、社会保障制度の一翼を担い、国民の生活を

「自助」を支えるためのさらなる役割の発揮に向けて取り組んできた。加えて、女性活躍推進、マ

生命保険協会図書室のご案内
ご存知ですか?
福澤諭吉翁の「西洋旅案内」の和綴じ本を読むこともできる

▽開館日:平日午前10時から12時、午後1時から5時(土日祝日・年末年始は休館)